活動報告書

要旨

【テーマ】

令和元年度に発足した学生就職応援プロジェクトの活動報告をもとに現状分析を行い、 離職率防止に向けて内定者に対するアプローチと中高生に対するアプローチという二つの 視点から保育者の素晴らしさを広く周知し、就職応援を円滑に行えるように活動してまい りました。

【課題】

令和 3 年度アンケートでは、特に新卒~5 年目までの保育者たちが子ども達の成長を目の当たりにし、やりがいを感じている部分も大きくある一方、残業や書き物、人間関係での悩みがあることがわかりました。その不安解消のためには、安心して、継続して働くために、必要な情報を定期的に知れる機会が必要です。実際には、園ごとに違いがある部分でもありますが、一般的な育休期間や手続き方法等に関しては、しっかり整備されていることを伝えていくことも必要です。各園で違いがあることも踏まえた上で、共通した課題に対して就職前に少しでも情報交換・共有できる場が求められています。

また、コロナ禍も影響し、職場体験や実習、インターンの機会が減少していることや出生率の低下など、子育てに対する社会的な意識が低下していることが課題として見えてきました。

幼児教育プロフェッショナルミーティング~さぁ、立ち上がれ、YOUNG MAN!~

【背景・目的】

離職率防止のためには、保育者が継続して働きやすい職場環境を整えることが大切であることから、コロナ禍の学生生活を過ごしてきた初任者たちがどのような気持ちでいるのかアンケート調査を行いました。(別添参照) その結果、就職に対する不安を少なからず持っていたことや内定者向けの研修に前向きであることがわかりました。内定者に向けた研修を検討していく中で、開催時期や所属先が養成校であることから、強制的な研修ではなく、イベント的な自由参加の学生主体のミーティングを開催する運びとなりました。

事前アンケートで悩みや不安を共有し、テーマに沿った意見交換をしていくことで、若手 保育者の振り返りにもなり、就職後の不安が少しでも軽減されることを目的としています。

【参加者名】

プロジェクトメンバー5名、若手保育者5名、私立幼稚園振興協会加盟園内定者26名事務局1名

【活動内容】

令和6年2月19日(月)13:30~16:00(受付13:00~)私学会館5階

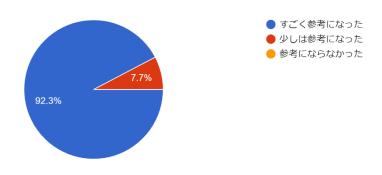
時間	内容	担当	詳細	備考
12:00	集合		受付、会場動線確認、湯茶、お菓子の用意	
13:00	受付		若手教諭にも対応してもらう	
13:30	司会	足立先生		
	趣旨説明	大石		
13:35	オープニング	足立先生	拍手した人数で集まって座る	
13:40	1回目		5人1グループ+若手教諭、プロジェクトメンバー(計7名)	
			【トークテーマ】楽しみなこと	
14:10	アイスブレイク	島津先生	誕生月に分かれて順番に割り振る	
14:15	2回目		5人1グループ+若手教諭、プロジェクトメンバー(計7名)	
			【トークテーマ】不安なこと	
14:45	アイスブレイク	山本先生	自宅の東西で分かれて座る	
14:50	3回目		5人1グループ+若手教諭、プロジェクトメンバー(計7名)	
			【トークテーマ】今、知りたいこと	
15:20	アイスブレイク	田中先生	類人猿ゲームをして割振	
15:25	4回目		5人1グループ+若手教諭、プロジェクトメンバー(計7名)	
			【トークテーマ】フリー	
15:55	総括・アンケート	大石	QRコードにてアンケート実施。参加者用+若手教員用	
16:00	閉会		忘れ物確認。終了後、打ち上げ。	

【成果】

内定者および若手保育者に事後アンケートを行い、下記のような非常に前向きな意見が多くありました。否定的な意見が一つも出なかったのは、学生期間であることに配慮した楽しい空間作りの成果が出た結果です。また、参加した若手保育者たちからも参加して良かったという声をいただきました。

<事後アンケート(内定者)>

本日のミーティングに参加してどうでしたか? 26件の回答



その理由を教えてください

現場に実際に出てる人の話を聞けた

年齢の近い先輩から直接話を聞けたから

4月までに必要なもの、心構えなどを教えてもらえたから。

現役で歳の近い先輩からお話を聞くことが出来たので、不安だったことが少しは解消される会になったなと思います。

若手の先生を中心に聞きたいことが沢山聞けた

様々な先生の話を聞けたから

先輩の話を聞けたから

実際に経験した方に聞いて、これからした方がいいことが分かり、春休みの過ごし方を考えるきっかけとなったから。 沢山のお話を聞けて自分が不安に思ってることが解消できたのですごく参考になりました

1年目など、若い先生から楽しいことや不安だったけど意外と大丈夫だったことなど色々なお話が聞けたから。

気になってたことを知れたから

若手の先生のリアルを知れたから

先輩からお話を聞くことができた。

働いている先生の話が聞けたので、聞きたかったこと悩みが相談できました。

先輩の現場でのお話などたくさん聞けたから

先輩たちから色んな話をきけて不安が少なくなったので良かったです

若手の保育者さんの話を直接聞けて、実際現場に出ている方の話を聞けたから。

先輩の経験から得る情報や、同じ職に就く人と意見を気軽に共有出来て、不安だったけど自信を持てるようになりました。

苦手なことに対して、こうすれば良いんだよと的確に教えてくださったので参加してよかったなと思いました。

気さくに若手の先生方と楽しく話をして、このような先生がいると思ったら楽しみになりました。また心構えができました。

園によって異なることも多いけど、自分だけで抱えず周りに頼ることが大切であることを学びました。 先輩保育士さんも同じような悩みや不安を持っていたということが知れて、私一人だけの悩みじゃないのだと思えたから

同じ園の上司の方々には聞けないようなお話を聞くことが出来ました。

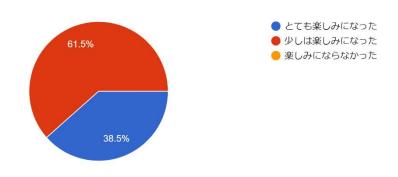
現役の先生から具体的なお話を聞くことが出来たので、不安なことが少し減りました。

疑問に思っていたことが解決でき、同期とも顔合わせすることができたから。

抱えている不安を解消することができたり、仲間と同じ不安を抱えていることを知って安心することができました。

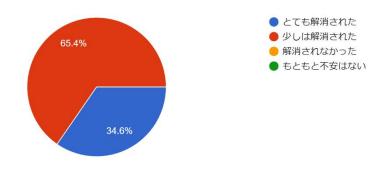
就職に向けて楽しみは増えましたか?

26 件の回答



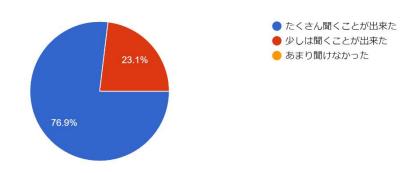
不安は解消されましたか?

26 件の回答



知りたいことは聞けましたか?

26 件の回答



今後こうして欲しいところはありますか? (感想など)

色んなジャンルの話が出来て楽しかったです。 アットホームな雰囲気で楽しかったです

ないです。とても楽しかったです。

特になし

輪を作ってテーブルに意見や聞きたいことを書いて話し合うことが出来て良かったです。

特にないです。ありがとうございました。

内定したからなかなか色々な園の人たちの関わることがないのでとても良い機会でした。

先生方も先輩方もアットホームな感じて、聞きやすかったです。ありがとうございました。

特にないです

特にないです

服装指定欲しいです。

特にないです

楽しかった

先生や仲間たちと話すことができて楽しかったのですが、グループ内で静かになってしまったり何話せばいいのか分からない状況にな ることが多かったので、話す題材や内容を豊富になるようにしたら、もう少し盛り上がる場面もあったのかと思いました。

今回のミーティングで聞いた貴重なお話をこれから就職園で活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

ないです

特にありません。このような機会がある事で、違う幼稚園やこども園に就職される方と関われる機会があることはとても為になるなと 思います。

名札をつけるとお互い名前が分かって話しかけやすいかなと思いました!素敵な機会を作っていただきありがとうございます。

スーツじゃなかったのですごくアットホームな感じでできたのですごくよかったと思いました

特にないです

自己紹介をした方がいいと思いました。 ゲームなど交えて、他の人と関わることが出来たのですごく初めは緊張していたけど、ほぐれました。

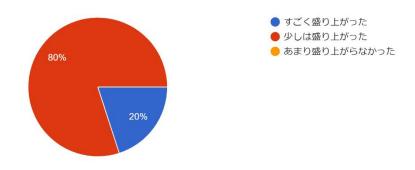
園は違えど同期達と様々な意見や不安を共有できて良かったです。皆と一緒に頑張りたいです。

自分が抱えていた悩みが他の子と一致していて、私だけじゃないんだと知ることが出来、安心しました。またその悩みに対し、細かく 応えて下さったので、すごい良い時間になりました。 毎回人が変わったので、そこが良かった。 若手の職員の方だったので、話が聞きやすかったです。小さな質問にも細かく答えてくださって和やかな雰囲気の中で取り組む事がで

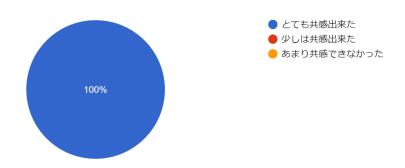
きて良かったです。

<事後アンケート(若手保育者)>

話の盛り上がり度はどうでしたか? 5件の回答



内定者が抱えている不安に対して共感出来ましたか? 5件の回答



率直な感想をお書きください

子どもたちとの関わりを楽しみにしている方も多くキラキラしているなと感じた。

最初はしっかり伝えられるか不安でしたが、真剣な目で聞いてくれて、楽しい雰囲気で話し 合いができました。

楽しかったです。メンバーが被ってしまっていたので4回は少し多かった気がします。 どんな悩みとかがあるのかを聞くことができた。最後のフリートークは盛り上がった。 自分が感じていたことや不安だったことを役立ててもらえたらいいなという思いで伝えることができて、これからの後輩の指導にも役立てたいと思った。

◆より良くするための改善点・良いアイデアなどがあればご記入ください。 トークテーマがもう少し具体的なほうが話しやすいです。

【所感】

会場の雰囲気、参加したメンバーの感想や表情を見ても、全てにおいて大成功と言える事業でした。年内からの募集に始まり、年明けに再募集や養成校への周知、園協会の HP やSNS での案内など、集客の部分は苦労した面もありましたが、参加者の反応を見る限り、今後口コミでも前向きな意見が広がっていくことが予想されます。話を聞きに来る人数がもう少し増えてくれば、内定者の不安を取り除き、離職率防止に大きく貢献することに繋がるのではないかと考えられます。また、若手教員たちも、悩みを聞き、学生だった頃を思い出すきっかけにもなったことで、初心に戻って明日からの保育に活かすことのできる良い機会となりました。

事後アンケートの結果から、内定者たちが就職前の学生生活最後の休暇を過ごしていることもあり、服装自由で気軽な環境を設えたからこそ、話しやすい雰囲気がうまれ、若手保育者ともスムーズに情報交換することができたのではないかと思います。この時期だからこその内容であることを十分に伝えていくことは、就職前から就職後の切り替え部分においても大きな役割を担うことができていると感じました。服装なども、私服や自由でラフなミーティングから、初任者研修でスーツに切り替え、社会人としての立ち振る舞いについて学んでいくことは、円滑な接続を促すものになり、いきなり始まる社会人生活の前段階として準備する事ができます。また、横の繋がりが希薄化している昨今だからこそ、このミーティングで事前に顔を合わせておくことで、初任者研修でのグループワークなどでも活発な意見交換をすることができ、それはすなわち保育の質向上にも繋がっていきます。

このミーティングを通じて、離職率の防止や保育の質向上に好影響を与えられたかどうかを判断するには、3年目研修や5年目研修などで、追跡調査を行うことが必要です。内定者たちの思いに沿ったミーティングを継続して開催していくことで、さらに有意義な事業になっていくと考えます。

常日頃より、令和の時代に即した主体的で対話的な学びを大切にした保育を目指す私たちにとって、内定者に対しても保育と同じようなあたたかい眼差しで接してあげることが大切ではないでしょうか。ぜひ、このミーティングが継続した事業として、私立幼稚園振興協会全体の底上げにつながり、より良い保育者の育成、そして各園の保育の質向上に寄与していくことを祈願し、結びとさせていただきます。

幼児教育プロフェッショナルミーティング~さぁ、立ち上がれ、YOUNG MAN~

<活動風景>













中高生へのアプローチ

昨今の少子化の加速により、園運営にて様々な取り組みをしている園も多いかと思いますが、少子化だけでなく、保育者不足という問題も抱えている園も少なくないのではと思います。

この就職応援プロジェクトでも、保育者不足といった話が多く出ており、どのように保育者を獲得できるか、どのように保育の魅力を伝えていけば良いかと考え、2月にはR6年度の内定者26名と各委員の園の若手教員たちで内定者研修を行いました。

保育の素晴らしさ、楽しさを伝え合う一方で、内定者や若手教員の抱える不安や悩みを共有 することで、保育者が一丸となって豊かな保育を実践できるのではないかと感じました。

しかしながら、保育者そのもののなり手が少なくなっているのも事実です。

各園におかれましても、求人票等を大学や短大また専門学校といった養成校にお願いする ことも多くあるかと思いますが、まずは保育に興味を持ってもらえることを目的とし、中学

生や高校生にアプローチしていくのはどうだろうかと考えました。

すでに近隣の中学生や高校生の職場体験やボランティア等で受け入れている園もあるかと思いますが、保育の魅力を伝えるためにもっと多くの中高生に働きかけることも必要だと感じます。市によっては就職フェア・就職ガイダンスにて高校生を対象に含むところもあります。大学や短大に進学する前の生徒たちに、保育って楽しそう!やってみたい!と思ってもらうことが未来の保育者の育成につながるのではないかと思います。

実際に近隣の中学生の職場体験やボランティアの受け 入れを幅広く行い、また高校の保育実習の事前指導や、職 業講話に出向くことも保育者養成の第一歩だて感じてお ります。委員の一人は、高校での職業講話でスライドを使 って幼稚園の魅力を説明し、生徒たちと折り紙を折って、 実際に幼稚園の子どもたちが喜ぶ姿を想像しながら、保 育の楽しさや、やりがいを伝えました。

久々に折り紙に触れる生徒も多く、中々進まない生徒 もいましたが、いざ折り始めると昔の経験を思い出しな がら楽しく取り組めていました。





また、中学生の職場体験の際には、童心に帰って子どもたちと遊ぶ姿が多く見られました。

新型コロナにより地域との関わりがなかなか難しい時期もありましたが、この先、更に豊かな保育を目指していくために、中学生や高校生といった世代に子どもたちと関わる楽しさや、喜びを味わってもらえよう様々な工夫や努力が必要なのではないでしょうか。









まとめ

様々なアンケート集計をもとに見えてきたことは、就職応援に対しても、令和の時代に即した環境構成が何より大切だということです。保育をするにあたり、子どもたちのことばかりに目が行きがちですが、その保育をする保育者自身が自分のポテンシャルを存分に発揮出来なければ、それは質の高い幼児教育には繋がりません。SNS が発達し、様々な確度から情報を得ることのできる若者たちは、社会全体を見渡しています。社会の中での立ち位置をしっかりと見極めていくことが、離職率防止や保育者の魅力を最大限に引き出す第一歩と言えます。また、中高生を含めた社会全体で、子育てや幼児教育について興味・関心を持ってもらうことで、出生率低下に悩む日本の課題にも良い影響が与えられるのではないかと考えられます。この先も、令和の時代に即した保育、職場環境の構築を率先して行っていくべきであるということが、データからもはっきりとしたプロジェクト活動でした。

就職応援プロジェクトメンバー

令和 4 年度・令和 5 年度				
田中亮輔	認定こども園みのる幼稚園			
足立武裕	認定こども園リーチェル幼稚園			
大石竜士	静岡聖光幼稚園			
山本勘太	佐藤幼稚園			
島津寿一	浜松葵幼稚園・平成幼稚園			

プロジェクトの活動経過

<令和3年度>

- - ・就職フェアについて (実施方法、実施時期など)
 - 養成校へのアプローチについて
 - ・学生以外の就職促進について
- 企画委員会・就職応援プロジェクト合同会議

令和3年9月21日(火)15時~

- ・オンライン就職フェア (8/27) について
- ・来春(3月)の就職フェアについて
- - ・学生(新卒)以外への就職応援について(中高生、中途採用へのアプローチ)
 - 就職フェアの周知について

<令和4年度>

- - ・就職フェア及びこれまでの振り返り
 - ・引継ぎ事項について
 - ・中高生に向けたアプローチについて
- - ・現在の採用状況調査について
 - ・内定者研修会(仮)について
 - ・職場体験、実習、ボランティアリストについて
- - ・各園アンケート集計結果報告
 - ・新規採用者へのアプローチについて(内定者研修等)
 - 中高生へのアプローチについて
- - ・各園アンケート集計結果報告
 - ・新規採用者へのアプローチについて(内定者研修等)
 - 中高生へのアプローチについて
- - ・内定者研修(案)について
 - ・中高生へのアプローチ好事例集(案)について
- - ・内定者研修(案)について
 - ・中高生へのアプローチ好事例集(案)について
- - ・内定者研修(案)について
 - ・中高生へのアプローチ好事例集(案)について
 - ・令和5年度の事業スケジュールについて

<令和5年度>

- - ・初任者研修アンケートについて
 - ・内定者研修の具体的な方法について
- - ・三役会へのご報告について
 - ・内定者+若手教員ミーティング(仮)の内容について
 - ・活動報告書の内容について
- - ・幼児教育プロフェッショナルミーティング~さあ、立ち上がれ YOUNG MAN!~(案)の会場下見
 - ・ 〃 の裏付けデータ、フォーム確認
 - リの周知(ポスター、SNS発信)について
- - ・幼児教育プロフェッショナルミーティング~さあ、立ち上がれ YOUNG MAN!~(案)の進捗確認
 - ・活動報告書について(中高生へのアプローチ)
- - ・幼児教育プロフェッショナルミーティング
 - 活動報告書
- 幼児教育プロフェッショナルミーティング

令和6年2月19日(月)13時~16時

- - ・プロフェッショナルミーティングの振り返り・反省
 - ・活動報告書について

令和5年4月13日

初任研アンケート『内定者研修(案)について』

182 人/185 人(回答率 98.4%)

